

働く人を離職から守る みとり介護サポート



— 高齢化社会でも生産性を維持したい企業さまへ —



日本の1/3が高齢者に

日本は2020年に第一次ベビーブーマーが75歳を迎えました。2035年には第二次ベビーブーマーが65歳を迎え、我が国は約3600万人が高齢者の時代へと移行していきます。これは日本の人口の1/3にあたります。そして、その後20年の間に3600万人が介護やみとりの状態になり、それと同じ数かそれ以上の人が介護やみとりに関わるようになっていきます。



47万人が死に場所難民に

病院や施設で3600万人を看取るのは無理なので、自宅での看取りが圧倒的に増えていきます。中には誰にも看取られず孤独に亡くなっていく人も増えます。介護は24時間休みなく続くため、介護する人は徹夜で介護、昼間は仕事という過酷な状態を5年10年続けることになります。介護は、介護する人の時間・体力・精神力を奪い、しいては人生そのものを奪う危険性をはらんでいます。



自己価値の喪失

経済的にも人間関係的にも働きづらいこの時代、私生活に介護がのしかかってくると、（もう仕事やめようかなあ）と思う人が少なくありません。しかしながら親はいつか必ず自分より先に逝きます。5年10年介護に没頭して親が亡くなったそのとき、ハッと気づくのです。わたし、仕事ない、やりたいこともない、お金もない、友達もいない、パートナーも…



中小企業の危機

人は自己価値を失ってしまうと、簡単に自死に至ります。8050問題、7040問題と名前がつくほど大きな介護問題になっています。そこへ追い打ちをかけるような少子高齢化。当然ながら若く健康な人は大企業に流れ、中小企業に残るのは病気や介護を抱えた中高年…となっていきます。もしこの人たちが介護やみとりで離職してしまった場合、会社は労働力そのものを失うこととなります。

生産性を維持するためのリスクヘッジ

病気や介護は、その人の家族関係や環境など、日常の背景が深く関連しています。そのため医療も会社も個人のプライバシーまで入り込めず、休職や離職を防ぐのが難しい状況です。そこで私たち看護師が、介護やみとりに関わる情報共有や電話相談・ご自宅への訪問を行い、その人の背景をも含めた問題解決を導いていきます。これまで直面したことのない日本の近未来を見据え、企業と従業員が共に生産性を維持するためのサポートを行います。



OUR SERVICES

会社が従業員のために介護や看取りのウェブサイトを用意してくれたとなれば、「ああ、この会社で働いていてよかった!」と感じてくれることでしょうか。とくに女性の従業員が多い企業は、「うちは従業員さんにやめられたら困るから」と動き始めています。介護で本当に大変なのは「介護する人」なのです。会社も働く人も安心して、継続可能なみとり介護サポートを4つの方法で行います。



従業員向け みとり介護ウェブ

通常、親が介護やみとりの状態になるまで、その準備をすることはありません。よって介護やみとりは急にやって来るため、「え！わたし、仕事どうしたらいいの?!」とパニックになってしまうことが少なくありません。事前に情報を持っておくことで心構えができ、突然の離職を防ぐことができます。ウェブ内の記事はすべて看護師が執筆します。



オンライン講座

介護保険や介護に関わる制度は、専門家であっても理解しがたいほど複雑です。また、みとりは介護と違って刻々と状態が変化していきます。最近とくに「みとりって何?」「何をすればいいの?」「自宅でみとるってどういうこと?」と不安の声をよく聞きます。現場経験の豊富な看護師が知識と経験を講座にして、オンライン学習で支援します。



電話相談

介護問題は家族関係や環境によって、さまざまな形で起こります。「うちの場合はどうしたらいいの?」と迷ったとき、電話で直接看護師に相談できます。知らないところにかけるのは不安ですが、会社が契約しているところがあれば安心できます。介護は手順だけでなく、心の持ち様も大切。その人に合わせた情報提供と関わりを行います。



ナース家政婦・みとり対話師 訪問

退院してから実際に介護制度が使えるようになるまで、ひと月ほどかかるのをご存知でしょうか? その間、ナース家政婦やみとり対話師が自宅に訪問し、家族に代わって継続的な介護を行います。ご家族は安心して仕事に行くことができたり、自由に出かけることができたり、夜も安心して休むことができます。受診同行も家族に代わって行います。

企画書をご用意していますので、まずはご相談ください。
ソーシャルヘルスケアはこれからです。より良い道を見出していきたいと思っています。



一般社団法人日本ナースオーブ 代表/瀬野容子
拠点：東京・大阪
social@nurseorb.com
H.P：nurseorb.com

